

氏名 馬場 誠朗

所属 岩手医科大学付属病院 外科学講座

役職 助教

これまでのキャリア

岩手県久慈市出身で盛岡第一高等学校を卒業、2004年に岩手医科大学を卒業しました。

岩手県立久慈病院で初期研修を終え、岩手医科大学外科学講座に入局しました。

大学院を修了後、関連病院で外科専門医や消化器外科専門医など各種資格を取得し、現在は岩手医科大学に勤務しています。

【資格・受賞歴】

日本外科学会専門医、日本消化器外科学会指導医・専門医、日本内視鏡外科学会評議員、日本ロボット外科学会国内B級専門医、日本消化器病学会専門医、日本肥満学会肥満症専門医、消化器がん外科治療認定医、日本がん治療認定医機構認定医、共用試験医学系臨床実習後OSCE認定評価者、2008年第1回Japan Functional Dyspepsia research society最優秀演題、2010年圭陵会学術振興会学術賞、2012年科学研究費補助金若手研究(B)、2017年科学研究費補助金若手研究(B)、2019年科学研究費補助金基盤研究(C)

私のもとではこれが学べる

一般外科全般、消化器外科を中心として、手術は開腹、開胸、腹腔鏡、胸腔鏡、ロボット支援下手術と幅広い術式で行っています。他には、臨床腫瘍学、化学療法、疼痛コントロール、栄養学、感染症治療、緩和ケアなど幅広い分野を担当しています。

現在は、主に上部消化管（食道、胃）の手術と化学療法を中心として、岩手県内外から来院する患者さんの治療を行っています。

専門分野の外科疾患に限らず、研修医のみなさんが基礎知識や総合的な技術を習得・体得できる指導を目指しています。

教育にかける思い

【いわてイーハトーヴ臨床研修病院群の基本理念】

- 地域背景や経営母体を超えて、良き医師を育成すること
- 研修医にとってベストの研修プログラム・教育環境を構築すること
- グローバルスタンダードに基づく、プライマリケア研修を実践すること
- 研修医と共に医療の質を向上すること

これらを実施するために、最も大切だと信じていることがあります。それは、研修医と指導医の双方が話しやすい環境を造ることです。対話できる環境が整えば、研修医からの相談を受けや

すく、多くの意見も取り入れることができるようになり、基本理念に早く到達できると確信しています。

学びの環境づくりをすることが、今の自分がすべき役割のひとつだと思っています。

今後の医療を担う研修医のみなさんに対して、環境面からのサポートも積極的に取り組んでいきます。

医学生へのメッセージ

基礎知識や技術を習得できるように応援します。そして、医師を続けていく中で最も大切になるプロ意識を、言葉だけではなく行動でもお伝えします。みなさんと考え、多くの経験を共有し、ともに成長していきましょう。一緒に仕事ができることを楽しみにお待ちしております。

臨床研修を岩手で一緒にしてみませんか。